

創立140周年記念式典・音楽発表会 (H29. 11. 11)

- ・11月11日(土)に弘前市民会館で創立140周年記念式典・音楽発表会が行われました。全校児童551人と保護者、本校関係者、教職員ら約1300名が参加しました。児童を代表し小笠原寧音さん(6年)が「これまでの卒業生が歴史や社会の変化に対応してきたように、附属小学校で学んだ知識だけでなく、友情、礼儀を大切にし勇気をもって未来へと向かっていきます」と力強く決意を述べました。また、各学年や全校での心のこもった歌と演奏で附属小学校の140才の誕生日をお祝いすることができました。



全校校内クリーン作戦 (H29. 6. 14)

・クリーン作戦の「はじめの会」では，記念事業協賛会の遠藤正彦前弘大学長，草刈寿定PTA会長より，末永く校舎を使えるように仲間同士のふれあいを大切にしながらクリーン作戦に取り組みましょうという話をいただきました。子供たちは日頃お世話になっている校舎をきれいにしようとがんばり，細かな汚れを見つけ出してすみずみまでそうじしていました。140になる校舎は，ピカピカの誕生日を迎えることができそうです。



記念シンボルマーク (H29. 6. 12)

・全校の応募の中から，4年児童の作品が選ばれました。附属小学校のみんなが夢をもち，未来に向かってはばたいていこうという思いがこめられています。下の「HIRODAI FUSYO」は，5月に6年生が植えた桜のピンクをモチーフにした色でえがかれています。鳥の中の「140」の数字は，来年度以降「附小」にかわり引き続きシンボルマークは使用されていきます。また，児童会のマークも作成されました。6年児童の作品です。岩木山をバックに附属小児童会を春夏秋冬で囲んでいます。



記念植樹 (H29. 5. 22)

・記念植樹の前に，6年生全員でまどみちおの詩「さくらははなびら」を朗読しました。グラウンドの一面に，児童会環境委員長ら児童代表4名と，記念事業協賛会の遠藤正彦前弘大学長，同事業実行委員会の櫻木隆之委員長で，ソメイヨシノ2本を植樹して節目を祝いました。



記念スローガンの設置 (H29. 4. 21)

- ・昨年度の児童会でアンケートをとり話し合っ決定したスローガン「歴史を刻め未来へと」。児童玄関に設置しました。



為末大さんによる特別授業 (H29. 7. 24)

- ・元陸上競技選手(400mハードル日本記録保持者〔2017年8月現在〕)世界陸上銅メダリストの為末大さんによる全校児童への特別授業が行われました。子供たちは「Mind Set」という言葉を教わり、「自分の中の当たり前をこわし、本当の自分の力を引き出すことで人



間は変わる」という為末さん

からのメッセージを受け取りました。また、子供たちからの質問に1つ1つていねいに答えてくれました。



為末大氏による記念講演 (H29. 7. 25)

- ・第56回公開研究発表会(参会者約600名強)が開催され、為末大氏による記念講演「セルフコーチング～自分の育て方～」、また、特別授業「為末大のハードル教室」が5年生児童対象に行われました。ハードル教室では、子



供たちの動きや表情を見て、気持ちにより添いながら一人ひとりの動きを高めていく為末先生の指導に、子供たちだけでなく参会者の先生方も納得しながら学ぶことができたようです。



予定されている140周年記念事業

・記念文集 (H30. 2)

記念事業に関する作文や附属小の歴史などが掲載されます。

創立140周年記念事業協賛会からのお知らせ

弘前大学教育学部附属小学校は、本年の6月をもって、創立140周年の記念の年を迎えます。この記念すべき年を迎えるにあたり、「創立140周年記念事業協賛会」を昨年度の3月に結成し、記念事業を行うことになりました。歴史の節目を共に祝うと同時に、在校する子どもたちの記憶に残る一年にしたいと考えております。

具体的には、下記の事業を行う予定です。

- ・記念植樹
- ・校内クリーン作戦
- ・公開研究会 為末大さんの授業及び講演
- ・記念式典・音楽発表会の費用（市民会館使用）
- ・記念品・祝菓・記念誌
- ・140周年看板設置，ロゴ作成費用
- ・その他（学校備品等）

これらの事業は、皆様のご理解、ご支援なくしては成し得ません。在校生の保護者の皆様、卒業生及びその保護者の皆様、並びに広く関係者の皆様のご寄付をお願い致します。

<寄付について>

1 募集の機関

平成29年4月から平成29年10月末日まで

2 募金額

個人寄付 一口 5,000円

法人・企業寄付 一口 10,000円

一口または一口以上でお願いいたします。

3 募金方法

- ・同封の払込取扱票（兼：寄付申込書）により、郵便局の口座へ振り込んでいただきます。手数料は不要です。
- ・払込取扱票がない場合は下記事務局までご連絡ください。
- ・郵便局備え付けの払込取扱票（赤い枠の票）に下記の内容をご記入の上、振り込んでいただいても結構です。

口座記号 022700 口座番号 64091

加入者名 弘前大学

通信欄に卒業年度と「附属小学校創立140周年記念事業のため」と記載してください。

連絡先

〒036-8152 青森県弘前市学園町1-1

弘前大学教育学部附属小学校内 電話 0172-32-7202

FAX: 0172-33-4460

E-mail: kyoto007@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学教育学部附属小学校創立140周年記念事業募金趣意書

明治10年に創設された私たちの弘前大学教育学部附属小学校は、いよいよ本年6月をもって140周年の記念すべき年を迎えます。その間、幾多の変遷を経つつ、古い歴史と輝かしい伝統が脈々と今日まで受け継がれ、国内外で活躍する優れた卒業生を送り出すと共に、教育の実践校として地域に貢献をしながら発展を続けて参りました。研究・実習・地域貢献の使命の下、保護者や卒業生の方々の多大なるご支援をいただきながら、本校独自の教育活動を展開しております。また、平成22年、平成25年、平成28年には授業実践をまとめた書籍を発刊し、全国に本校の研究を発信し続け、ますます大きな飛躍が期待されております。

この記念すべき年を迎えるにあたり、「創立140周年記念事業協賛会」を結成し、記念事業を遂行することになりました。歴史の節目を共に祝うと同時に、在校生の子ども達の記憶にいつまでも残る一年にしたいと考えております。

つきましては、光輝ある伝統を回顧するとともに、弘前大学教育学部の誠意ある教育条件の整備もありますが、より一層教育設備・教材備品の充実を図り、時代に対応した教育環境を整えたいと考えております。

いずれにいたしましても、これらの事業は、皆様のご理解、ご支援なくしては成し得ることではありません。これまで、皆様方から物心両面にわたって、多大の御援助賜りました上に、今また、格別の御協力をお願いすることは、甚だ心苦しい次第であります。在校生の保護者の皆様はもとより、卒業生及びその保護者の皆様、並びに広く関係者の皆様のお力添えを賜りたく、お願い申し上げる次第でございます。附属小学校の未来への礎石をさらに固めるため、何卒この趣意にご賛同くださいますよう、ご協力賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成29年4月吉日

弘前大学教育学部附属小学校 創立140周年記念事業協賛会

会長	遠藤 正彦
副会長	石戸谷 忻一
副会長	本間 正行
監事	新戸部 八州男
監事	大高 僚
会員	秋元 清仁
	石川 雅祥
	上谷 眞一
	熊谷 慎二
	鈴木 順三
	清藤 哲夫
	中井 浩二
	新戸部 洋輔
	福井 泉
	前田 一
	三上 千春
	南 直之進
	森山 大助
	門前 孝治
	吉川 功一
	蝦名 敦子
	宮崎 秀一
	枝村 則彦
	宮崎 研也
附属小学校長	田中 完
実行委員長	櫻木 隆之
PTA 会長	草刈 寿定
後援会会長	大高 昌彦
	附属小学校 PTA 役員
	附属小学校教職員一同

募 金 要 項

- 1 募金団体
弘前大学教育学部附属小学校創立140周年記念事業協賛会
協賛会会長 遠藤正彦

- 2 募金の目的
附属小学校の創立140周年記念事業及び教育研究助成のため

(1) 140周年記念式典等	……	約150万円
(2) 140周年記念誌・記念品	……	約200万円
(3) 特別講演等記念行事	……	約200万円
(4) 教育環境・備品整備等	……	約200万円

- 3 募金の目標額
750万円

- 4 募集の対象
在校生の保護者、卒業生とその保護者、現・旧職員、その他関係者等

- 5 募集の期間
平成29年4月から平成29年10月末日まで

- 6 募金額
個人寄付 一口 5,000円
法人・企業寄付 一口 10,000円
一口または一口以上でお願いいたします。

- 7 募金の方法
- ・同封の払込取扱票（兼：寄付申込書）により、郵便局の口座へ振り込んでいただきます。手数料は不要です。
 - ・払込取扱票がない場合は下記事務局にご連絡いただくと、送付いたします。
 - ・郵便局備え付けの払込取扱票（赤い枠の票）に下記の内容をご記入の上、振り込んでいただいても結構です。
口座記号 022700 口座番号 64091 加入者名 弘前大学
通信欄に卒業年度と「附属小学校創立140周年記念事業のため」と記載してください。

- 8 領収証について
寄付をされた方には、後ほど大学の領収証が送付されます。

※募金の金額は、所得税法第78条第2項第3号及び法人税法第37条第3項第2号に基づき財務大臣が指定した寄附金(昭和40年4月30日大蔵省告示154号)に該当するものです。

(注)この寄附金は、所得税法上の寄附金控除の対象となる特定寄附金又は法人税法上の全額損金算入を認められる指定寄附金として財務大臣から指定されています。

- 9 事務局
弘前市学園町1-1 弘前大学教育学部附属小学校内
※本件に対するお問い合わせについては、次をお願いします。

(連絡先)

〒036-8152 青森県弘前市学園町1-1

弘前大学教育学部附属小学校内 電話 0172-32-7202

FAX 0172-33-4460

E-Mail kyoto007@hirosaki-u.ac.jp